



# 地域の幅広い連携による貧困問題への取り組み ～みんなで創造する生活困窮者支援～

景気の低迷が長引くなか、非正規雇用の割合が増え、子どもの貧困率も過去最悪を更新するなど、貧困問題はますます深刻さを増し、身近な課題となっています。

こうした状況を受け、平成27年4月から生活困窮者自立支援法が施行されますが、この制度が有効に機能するためには官民協働の体制づくりが欠かせません。また、多様性、個性の高い課題であるため、制度では十分に対応できない部分に対しては、民間が主体となってその力を活かした取り組みが一層求められてくることとなります。

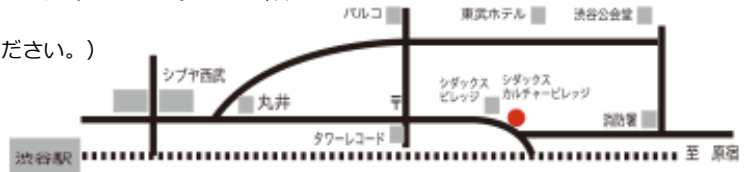
今後ますます複雑化、深刻化が進むであろう貧困問題に対し、地域の多様な主体がそれぞれの役割を活かしながら連携し課題解決を進め、地域の未来をつくっていくために、このシンポジウムでは市民、NPO、行政などがどのような役割を果たすべきか、自分たちに何ができるのかなどについて、活動事例の紹介や有識者によるトークセッションなどを通じ、皆さんと一緒に考えていくこととします。

【日時】平成26年 **11月27日** (木)  
13:30～16:30 (13:00開場)



【場所】シダックス・カルチャーホール

- ・東京都渋谷区神南1-12-10 シダックスカルチャービレッジ 8階
- ・JR山手線・埼京線「渋谷」駅から徒歩約6分  
(駐車場はご用意しておりません。公共交通機関をご利用ください。)



【プログラム】 (詳細は裏面のとおり)

**(1) オープニングセッション (13:40～14:00)**

新保 美香 氏 (明治学院大学 社会学部教授)

**(2) 活動報告 「社会福祉振興助成事業を活用した活動事例の報告」 (14:00～15:00)**

NPO法人 ビッグイシュー基金・・・困窮する若者の支援のためのネットワークづくり

NPO法人 おかやま入居支援センター・・・住居確保をはじめとした生活再建のための支援

**(3) トークセッション 「これからの生活困窮者支援を語ろう」 (15:10～16:30)**

明治学院大学 社会学部教授  
新保 美香 氏 (進行役)



「新しい生活困窮者自立支援  
制度は、地域の未来をつくる  
創造的な取組です。」

私たちにできることを、ご  
一緒に考えてみませんか？」

(新保)

NPO法人  
ホームレス支援全国ネットワーク 代表  
奥田 知志 氏



厚生労働省 社会・援護局地域福祉課  
生活困窮者自立支援室  
地域支援対策専門官  
佐藤 博 氏



【定員】 **120名** 平成26年11月20日 (木) 申込締切

(定員になり次第締め切らせていただきます)

「お申込みは、当機構のホームページまたは裏面のFAX用申込書にてお願いします」

## プログラム（詳細）

|             |                            |   |
|-------------|----------------------------|---|
| 13:00~13:30 | 受付                         |   |
| 13:30~13:40 | 開会・主催者あいさつ                 |   |
| 13:40~14:00 | オープニングセッション                | 新保 美香 氏 明治学院大学 社会学部 教授  |
| 14:00~15:00 | 活動報告<br>(WAM助成事例)          | <b>NPO法人 ビッグイシュー基金</b><br>「ビッグイシューの仕事づくりから見えた若者ホームレスの問題と<br>その予防に向けた社会的困難を抱えた若者応援ネットワーク展開事業」<br><b>NPO法人 おかやま入居支援センター</b><br>「生活困窮者、刑余者、被虐待当事者など住居確保が困難な方に対し、<br>住居確保の支援を行うだけでなく、医療・福祉関係者などと協働し、<br>継続的な地域生活の支援を図る事業」 |
| 15:00~15:10 | 休憩                         |   |
| 15:10~16:30 | トークセッション「これからの生活困窮者支援を語ろう」 | 新保 美香 氏 明治学院大学 社会学部 教授<br>奥田 知志 氏 NPO法人 ホームレス支援全国ネットワーク 代表<br>佐藤 博 氏 厚生労働省 社会・援護局地域福祉課<br>生活困窮者自立支援室 地域支援対策専門官  |
| 16:30       | 閉会                         |   |

FAXにてお申込みの場合は、以下の申込書に必要事項にご記入のうえ、  
当機構（FAX番号 03-3438-0218）あて送信してください。

### （FAX用）シンポジウム参加申込書

フリガナ  
氏名

（同行  
者数）

所属等

※複数名で参加される場合は代表者名のみご記入いただき、  
右欄に同行者数を記入してください。

住所 〒

電話 ( ) - FAX ( ) -

E-mail

\* 参加申込書に記載された個人情報、当シンポジウムの適正かつ円滑な実施の目的のみに使用いたします。  
\* 参加申込書に記載いただいた連絡先に、独立行政法人福祉医療機構より、当助成事業のお知らせ等をお送りさせていただく場合があります。

#### <お問合せ先>

〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル9F

独立行政法人福祉医療機構 助成事業部 助成計画課

TEL:03-3438-4756 FAX:03-3438-0218

E-mail: wamjyosei@wam.go.jp

WAMホームページからも  
お申込みいただけます。  
<http://hp.wam.go.jp>

WAM助成

検索

<「WAM助成」で検索できます>